



一本の道

令和6年4月8日
瑞穂町立瑞穂第三小学校

夢と希望にあふれ 未来を築く 三小の子 【第1号】

新たな1年のスタートにあたって~ご入学 ご進級 おめでとうございます 校長 藤森 慎一

第三小学校の校庭にしっかりと根をおろし、子供たちを90年以上見守ってきた「大桜」の花が子供たちの入学・進級を祝福するかのように美しく咲いて春を告げています。

令和6年度は、新1年生29名を迎え、全校児童数286名、11学級での出発となります。子供たちは、新しい教室で新しい担任との出会いを意欲に満ちた顔つきで迎えたことと思います。学校の節目は4月です。1月1日にその1年の願いや決意をするように、新しい学年を迎えるにあたって、何か心に決めた人もいないのでしょうか。4月は、新たな出会いや環境のもと、自分自身を成長させるチャンスの時期でもあります。入学・進級の喜びを挑戦する勇気に変え、新しいことにチャレンジしたり、様々なことにすすんで取り組んだりして、それぞれが成長を実感する1年にしてほしいと願っています。



新1年生の保護者の皆様には、入学式でもお話ししましたが、改めて心から小学校入学のお慶びを申し上げます。小学校生活の出発にあたって、お子様の成長に大きな期待を寄せられていることと存じます。子どもたちにとっても、初めての学校生活です。不安と緊張の中にも喜びで胸が膨らんでいることでしょう。早く学校に慣れ、毎日の学校生活が喜びと楽しさのあふれたものになってほしいと願っています。

また、1学年ずつ進級した子どもたちの保護者の皆様、おめでとうございます。第三小学校教職員一同、新しい環境の中で過ごす子供たちをしっかりと見守りながら、思いきり学習や生活ができる学年や学級づくりを進めていきます。そしてどの子にとっても「心も体も安心・安全」な学校となるよう、良好な人間関係を土台とした一人一人に居場所のある学校づくりを進めてまいります。居場所があるということは、「一緒に楽しく遊び、学ぶ友達」そして「自分に寄り添い理解してくれる人」がいるということです。また、いろいろな学習や活動を通して「わかった!」「できた!」「人の役に立った!」等喜びや達成感、貢献感を味わうことができるということです。そのために、全教職員が、それぞれの個性やストロングポイントを惜しみなく発揮しながら、時に一つとなり、子供たち一人一人の理解を深め、成長をしっかりと支えられるよう、より一層努めてまいります。今年度も子供たちの成長をしっかりと支えていくために、保護者の皆様、地域の方々をはじめ本校を支えてくださる多くの皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

~夢と希望にあふれ未来を築く三小の子~

瑞穂第三小学校の教育目標

◎進んで学ぶ子ども ○思いやりのある子ども ○明るく健康な子ども

今年度の重点

○学力向上

「協動的な学習の充実による思考力・判断力・表現力の育成」 「指導内容(導入)の工夫による主体的に課題を解決する力の育成」

「個々の習熟度に応じた繰り返し学習による基礎的・基本的な内容の確実な習得」

○みずほ学の推進~「地域を知り・地域と関わり・地域で学び・地域に誇りをもち・地域でできることをする」

○体力向上~体力づくりを意識した体育科指導の推進、一校一取組み、体育的行事の取組充実、外遊びの推奨等日常的に体を動かす

○自治力向上~特別活動を中心に、やってよかったという「達成感」と誰かの役に立ったという「貢献感」を感じさせ、学級・学校生活を自分たちの力でより楽しくしていこうとする個や集団を育成する。

○良好な人間関係づくり~道徳、特別活動等を充実させ、他者を思いやる共感的な人間関係や自分の思いを表現できる安心感のある学年・学